

# 国際ロータリー 第2570地区 第4グループ 皆野長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日 第1・第3木曜日 12:30~13:30
- ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
- ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
- Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
- e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
- ◇点鐘 山田 利明会長
- ◇ソング 君が代・奉仕の理想

世界への  
プレゼントになろう



Be a gift to the world

第1324回例会

平成27年7月2日(木)

会長の時間

山田 利明

皆さん、こんにちは。2015~16年度会長という事でお世話になります。



会長の時間という事で何を話していくかと思っていますが、今年のR I 会長は、価値あるのは人間だと。金でも何でもない人間だというような事を言ってますので、人間的な事を話していくかと思っています。先ほどの話で京都大学の研究者が最後は科学ではなくて、神に戻るというような話が出ましたが、何年か前に退会した新井英雄さんという方がいましたが、国語の先生でしたので、国語の事を教えてもらいました。新井さんが会長の時に幹事でしたので鍛えられました。私はエンジニアのほうですが国語もは不得意でしたが、方丈記を読んでみると。文章を習うにはああいう本を読まなくてはダメだと。ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。その川の水は同じように流れているけれども、山から発する水でもとの水のように見えると。淀みに浮ぶたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたる例(ためし)なし。常に動いていると。それは人もそういうものだと。毎日違うんだと。毎日悩んで、だから今は例会ですが、こういう時間を大事にして人と人で知恵を出し合って話し合いながら、毎日の時間を一生懸命生きていくしかないんだと。世の中にある人と栖(すみか)とまたかくのごとし。これは何十年か前に栄華を誇ってい家に行ってみると、家は朽ち果てて家族はばらばらだとか。何十年か前に貧しかった人がいい御殿を建てていたりと。でもそれは永久ではないと。諸行無常であると。それが人の世なんで、それを噛みしめながら新井さんの話を聞いていました。やはり人間性が1番大事だという事で、こういう会議に出られる幸せを噛みしめながら今年1年過ごしていきたいと思います。皆さんにもいろいろと話をして頂いて、1年やっていきたいと思います。

幹事報告

宮前 英雄



1. 高柳ガバナーより葉書
2. 地区事務所より
  - ①地区組織図
  - ②熊谷籠原R C 例会場変更のお知らせ
3. 秩父音頭祭り実行委員会より協賛金のお願い

皆野町秩父音頭まつり、長瀬船玉祭りの協賛として例年1万円払っております。理事会は通っていないのですが、例年通りという事で進めさせて頂きます。

## 会長方針発表

山田 利明会長

今年のR I 会長は K.R ラビンドランさんです。内容について要約すると、私達の人生にはいつか終わりが訪れます。限られた人生をどのように過ごしたらいいかが大事になってくるという事です。私は65才になるところですが、永久には生きられないで時間をうまく使って過ごしたいと思っていますが、ラビンドランという方もそんなような方針で、私達は往々してあまり意味のない事に捕らわれて毎日を過ごしています。物を手に入れるために身をやつします。お金を儲けるのを目的にしているという事ですかね。でもこの世を去った時に人が思い起こすのは、あの人がお金持だったとか、すごい家があったとかではなくて、文化的な事と言いますか、その人がより人に尽くしたとか、詩で有名だったとか絵を描いて皆さんを楽しませたとかだと思いますが。どのようにして人に貢献出来たかに1番価値があると言っていると思います。結局のところ、私達の人生の価値はどれほど豊かなではなく、どれほど与えたかによって判断されるのですと。あまりお金を貯めて貯金を殖やしても仕方ないと。もっと心の貯金をしろということですかね。持っているのだったら出して、皆さんに貢献しましょうと。お金がなかったら心を貢献して楽しませてあげたり、いい話をして貢献しようという事だと思います。人間力を上げて、人間力を世界にプレゼ



ントしようと。世界へのプレゼントになろうという意味が最初は分かりませんでした。プレゼンターになろうという事でしたら分かったのですが、プレゼントになろうというはどういう意味かはよく読んでみたら、自分が貢献出来る人になって、行動して、自分を世界へプレゼントするという事のような気がします。人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る。また己の才能は天から授かった物と言われます。ですから私達も授かり物をお返しするのです。私達はこの世に生まれ、何でも掴み取ろうとしますが、この世を去る時にはすべてを残していきます。ロータリーを通じて私達は、いつまでも続く本物の何かを残す事が出来るでしょう。私達に与えられた時間は今です。この機会は2度と訪れるものではありません。自分がプレゼントになろうという事です。自分が向上すれば、それを見習ってくれる人とか、その考え方を引き継いでくれる人もいるという事で、自分がプレゼントになろうという意味だと思います。

高柳育行ガバナーの方針については、7ページくらいあります。ロータリーの心を実践しようという事ですから、ロータリーの心は奉仕とかだと思います。四つのテストから皆さんのためになるようにしましょうという事だと思いますが、いろんな事があります。ここにいる方たちは多くを与えられた人たちです。そして今皆さんに最高のプレゼントが与えられようとしています。それは授けられた才能と持ちうる力の限りを尽くして世界のプレゼントになる事が出来る1年です。次年度、信念、情熱、才能を捧げるだけでなく、皆さん自身を世界へのプレゼントとして捧げてくださいと。同じような事を言っています。ロータリーを実践すれば世界へ貢献出来ると。貢献すると人生に価値があると。お金を貯めるのではないよと言っているのではないかと思います。

それを踏まえて私も作ってみました。私のテーマは「自己を高め、地域に貢献しよう」自分達も勉強してと。皆さんはいろいろな事に長けている人達なので、話し合い、雑談と言いますが、話をしながらそれぞれが向上して、その知恵を使って地域に貢献しようと。それでちょっとやっている事が、長瀬のドッジボール大会へのメダルの寄贈、皆野美の山マラソンへのメダルの寄贈。そういう事で地域に貢献しようと。他に考え方として、会員の良いところ、特技や勉強になる事を発掘して、皆さんの知恵を持って、互いに向上して世に認めてもらおうと。そうすれば会員も増えるのではないかと思います。次に自分たちも勉強しながら地域に人材を発掘し、会員の勧誘を実践行動しようという事です。私の例会の中で、雑談ではないのですが、コミュニケーションを取るような会議を作っています。地域の人達が、あの人はどうだろう、こうだろう。こういう人もいるんじゃないかといった例会を1ヶ月に1回くらいしようと思ってます。そこで出た人に入会の勧誘をしたいと思ってます。行動するという事で、皆さんにも協力してもらいたいと思います。次に地域のイベントに積極的に参加して、地域に貢献する事を実践しようという事です。2つのイベントに参加

していますが、あまり増やすとおかしくなりますから、出来る事を。船玉まつりや秩父音頭まつりに協賛していますが、その中でロータリーと一緒にやりませんかとかの話をしていきたいと。次が毎回の例会を価値あるものとするよう知恵を發揮して実践しようと。それぞれの人達はいいものを持ってますので、もう少し親密に話す時間を持って、例会に出席するとおもしろいし、ためになつていいよねと。人間的なものとお金を儲かるような知恵もあると思います。このような事を考えております。



#### 四つのテスト

新井 通雄会員

山田年度初めての例会です。来年の6月30日までよろしくお願い致します。幹事の宮前さんにもよろしくお願い致します。

日経新聞に私の履歴書というのがあります。元京都大学の学長で理化学研究所の所長になった人ですが、理科系の方ですが、主に研究した事は太陽光、エネルギーとして地球に持ってくるには、電波で地球に送って電気に変えるという研究でした。その人が最後に言ってのは、人間はもうこれから質素にしなければならない。そして、最終的にはやはりどんなに科学を研究しても宗教というものに何となく惹かれていく事はあると事で結んでましたが、どんなに頭がいい人でもこの世の中の事は分からぬ。どんなに勉強した人でも大変な事だなと思っております。

## ニコニコボックス

♪今年度もよろしくお願い致します。

山田 利明・宮前 英雄・新井 通雄  
長岡 倉雄・高田 富康・小林 一夫  
畠 徳治・横田 博次

合計 8,000 円

## 出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	メイク	出席率
12	0	8	1	75.0%